


Install Guide

スポーツコンフォート車高調整サスペンション (4輪車高調整) 取付け作業例

作業例：セルボ SR フロント助手席側 リヤ助手席側

【作業時間：3時間】


1  フロント・リヤ共通作業

ノーマルの車高を測り、車高の下げ幅の参考にします。ホイールセンターからフェンダー上部間を測ると、タイヤサイズ等に左右されにくい値が得られます。


1  フロントの取付け

スポーツコンフォート車高調整サスペンションの、ストラット ASSY を組立てます。トップナットは軽く締付けておきます。

※アッパーマウントがDカット穴でないものは、ここで指定トルクに締付けます。

2  純正のストラット ASSY を取外します。

※ナックルが不安定になるので、ブレーキライン等に、無理がかからないように注意します。

3  スポーツコンフォート車高調整サスペンションの、ストラット ASSY を車体に取付けます。

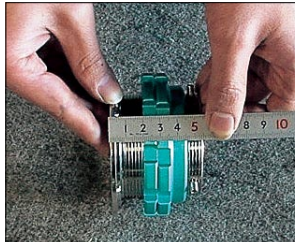
※各所を、ガタつかない程度に仮止めします。

4  基準皿位置にロックシートを調整し、ロアシート、ロックシートを車高調整レンチにて締付けます。

5  ジャッキ等でナックルの位置を上げ、接地時に近い状態にし、ストラット下側を増し締めします。

6  ストラット下側同様に、アッパーマウントを増し締めし、トップナットを必ず指定のトルクで締付けます。

※アッパーマウントがDカット穴でないものは、組立て時にトップナットを指定のトルクで締付けます。

1  リヤの取付け

リヤアジャスターを組立てます。

※スプリングシート/ロックシートを基準皿位置に合わせ、車高調整レンチにて締付けます。

2  リヤハイトセンサーのリンクをフリーにします。

※車種によっては装着されていないので、現車にて確認してください。

3  純正のリヤショックアブソーバを取外します。

4  純正のスプリング、スプリングアッパーシートを取外します。

※ブレーキラインに無理がかからないように注意します。

5  バンプクッションを取外し、カットします。

カット後、車体に取付けます。

6  リヤアジャスターを取付けます。

※異音の原因となるので、しっかりと押さえながら固定します。

7  まず、リヤショックアブソーバの上側を固定します。その後スプリングを装着し、リヤショックアブソーバの下側を固定します。ハイトセンサーも元の状態に戻します。フロント同様、アクスルを持ち上げ、接地時に近い状態にし、増し締めします。

Install Guide

1		車高調整（前後共通） 車両を前後させ、スプリング、ショックアブソーバーをなじませてから、ノーマル車高を測定した要領で、スポーツコンフォート車高調整サスペンション取付け後の車高（前後とも）を測定します。	4		リヤ側 ロックシート（上側）をゆるめて、ロアシート（下側）で車高を調整します。 車高を上げる時は下に、下げる時は上に動かします。
2		フロント側 ロックシート（下側）をゆるめて、ロアシート（上側）で車高を調整します。 車高を上げる時は上に、下げる時は下に動かします。	5		スプリングシート/ロックシートを締付け、固定します。
3		ロアシート/ロックシートを締付け、固定します。	6		その他 アライメント・光軸の調整、HIDオートレベライザの初期設定を行います。 しばらく走行したら、ゆるみがないか点検します。

アドバイス

車高を測定する際は、1～2kmの実走行で足回りをなじませてから行なうと、正確な測定・比較が出来ます。

⚠ 本ガイドご利用上の注意

本ガイドは、装着・交換作業の手順を大まかに案内するものです。

実際の作業時は、取付説明書やサービスマニュアルに従い作業を行ってください。

●本ガイドをもとに行なった作業で生じた破損や傷害等の事故について、当社では一切の責を負いません。

●道路運送車両法で定められる分解整備に当たる作業については運輸局の認証工場で実施し、分解整備検査を受ける必要があります。